平成27年度　政策・実務研修「子ども農山漁村交流プロジェクト」カリキュラム

共催　：　総務省・文部科学省・農林水産省、環境省

（敬称略）

日付	曜日		１時限 (9:25～10:35)	２時限 (10：50～12：00)	３時限 (13：00～14：10)	４時限 (14：25～15：35)		５時限 (15：50～17：00)	（課外）
7/29	水			11:00～12:00 受付 11:30～ 昼食 12：30～ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション	【関連事業の紹介】 (13:00-14:10) 「子ども農山漁村交流プロジェクト」に関する各省の支援 （各15分解説・質疑応答を含む） 総務省、文部科学省、農林水産省、環境省	【学校側の事例紹介】 (14:25- 15:00) 特色ある先進的な取組事例の紹介① (35分) （✦１）	【受入側の事例紹介】 (15:00-15:35) 特色ある先進的な取組事例の紹介② (35分) （✦２）	【パネルディスカッション】 (15:50-17:00) 学校側と受入側との協働によるふるさと生活体験活動の意義 学校側（✦１） 受入側（✦２） 進行（✦３） （70分（質疑応答を含む））	17:40～　交流会
				【中教室4】					大食堂（中央）
7/30	木	【先進地視察】 (8：00-14：20) 滋賀県日野町における受入家庭と生活体験活動の取組 ・日野町における体験型観光の取り組み(バス移動) ・受入家庭等との意見交換（入村式・各家庭での班別交流、閉村式） (8:00～9:20)日野町担当者（✦４） (8:00～14:20)コーディネーター　花垣　紀之（✦３）					【講義】 (14:30- 15:10) ふるさと生活体験活動の教育効果を高める要点 花垣　紀之（✦３）	【ワークショップ】 (15:20- 17:30-途中15分休憩あり) 学校側と受入側との協働によるふるさと生活体験活動のプログラムの作成 ・学校側：教育目標に基づくプログラム、授業時数の調整等 ・受入側：学校側の教育目標と受入側の取組目的に応じたプログラムの提案、地域資源の活用等 花垣　紀之（✦３）	
		滋賀県日野町					【中教室4】		
7/31	金		【グループ発表】【総括】 (9：25-12：00-途中15分休憩あり) 学校側と受入側との協働による ふるさと生活体験活動のプログラムの作成 （各班による発表を含む） 花垣　紀之（✦３） 【中教室4】	12：00～12：30 ふりかえり、研修アンケート記入、閉講 （閉講後、昼食）					

✦１　福岡県春日市立春日東小学校　校長　馬塲肇子
✦２　株式会社大田原ﾂｰﾘｽﾞﾑ　代表取締役社長　藤井大介（大田原ｸﾞﾘｰﾝ･ﾂｰﾘｽﾞﾑ推進協議会　副会長）
✦３　一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構　次長　花垣紀之
✦４　日野町商工観光課　参事　福本修一
✦５　総務省地域力創造ｸﾞﾙｰﾌﾟ人材力活性化・連携交流室　地域支援専門官　宮下利彦
✦６　文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導室　生徒指導第二係長　清水大督
✦７　農林水産省農村振興局農村政策部都市農村交流課　教育交流係長　高橋宏輝
✦８　環境省自然環境局国立公園利用推進室　ｴｺﾂｰﾘｽﾞﾑ推進係長　丸之内美恵子

平成27年7月29日現在

名札の色：緑

研修担当：吉野、小松